

平林金属ク連覇を

2年連続の日本一に向け、走塁練習を行う平林金属クの
ナイン＝HIRAKINライズ球場

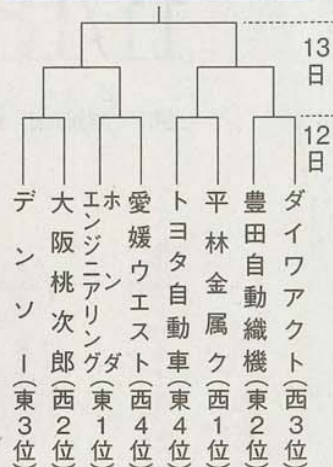


西日本、東日本両リーグの各
上位4チームが出場。平林金属
クの1回戦の相手はトヨタ自動
車（東日本4位）で、昨年と同
（西日本3位）、決勝は岩手国

ソフトボール男子日本L 12日から決勝T

ソフトボール男子の
日本リーグ決勝トーナ
メントは12、13日、宇
都宮市で行われ、前回
王者の平林金属ク（岡
山市）が5年連続で出
場する。2連覇した西
日本リーグ、全日本ク
ラブ、全日本総合選手
権と今季ここまで3
冠。2年連続4度目の
頂点を視界に捉える。
（森川進豪）

決勝トーナメント組み合わせ



西日本リーグ最終順位

チーム	試勝敗
①平林金属ク	☆16133
②大阪桃次郎	☆16115
③ダイワアクト	☆16106
④愛媛ウエスト	☆16106
⑤高知PW	16106
⑥ジェイテクト	1688
⑦Neō長崎	16511
⑧旭化成	16511
⑨オール福岡	16016

(☆は決勝T進出。3～5位、7、8位は当該チームの対戦成績による)

初戦はトヨタ 好左腕攻略が鍵

充実のシーズンを締めくくる最後の大舞台。主将の小見山は「ここで負けたら意味がない。絶対、有終の美を飾る」と闘志を燃やす。

昨年のトヨタ自動車戦は、松田が無安打無得点の快投で圧倒した。良いイメージで臨めそうだが「ロースコアの試合になる。気は抜けない」と松田。トヨタの木原は鋭いドロップを操る左腕で、東日本リーグで防御率1位(1.14)。祝、松田、平本ら右打者の前に走者をためられるかが鍵になりそう。小技が得意な左の西山は「相手守備陣に足を意識させ、かき回したい」と話す。

体で優勝したホンダエンジンアリング(東日本1位)との対戦が予想される。平林金属クは、大混戦となった西日本リーグを13勝3敗の好成績で制した。主力6人が打率3割以上をマークし、チーム打率3割1分1厘、27本塁打、93得点はいずれもリーグトップ。投打の柱・松田が最多勝(11勝)と打点王(20打点)、西山は盗塁王(17盗塁)を獲得した。太田や鳥山ら若手も好調で、吉村監督は「対戦相手を見ながら起用法を考えたい」と言う。